

おごせ 議会だより

9月定例会

- 決算認定と議案 ……P2
- 討論 ……P3
- 勉強会、研修会 ……P4
- 賛否表 ……P5
- 町政問う(一般質問) ……P6
- SHUMA STUDIO訪問 ……P12

2024.12 No.191

8月10日 第12回おっぺ川灯籠まつり

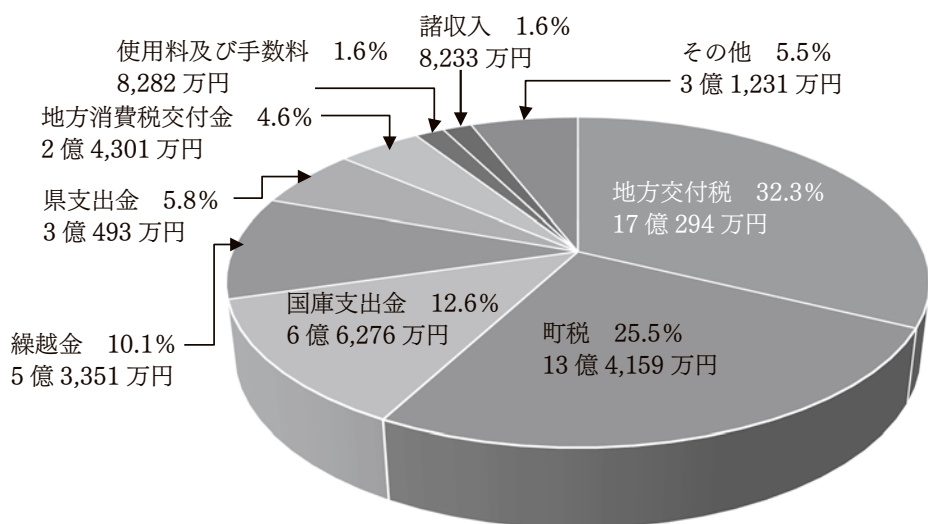
撮影：地域おこし協力隊 山崎雅人さん

決 算 認 定

歳入 52億6620万円

*前年比=4609万円 (0.9%) 増

増額の主な要因・・・町営樹木墓苑使用料、財産売払収入等の増による。



*その他には、町債、地方譲与税、ゴルフ場利用税交付金、繰入金、寄附金、分担金及び負担金等があります。

令和5年度会計別決算の認定

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	52億6,620万円	47億9,960万円	4億6,660万円
特別会計			
公平委員会	29万円	15万円	14万円
農業集落排水事業	2,369万円	2,119万円	250万円
国民健康保険	14億880万円	13億9,440万円	1,440万円
介護保険事業	13億4,189万円	12億2,244万円	1億1,945万円
後期高齢者医療	1億9,049万円	1億8,883万円	166万円
計	29億6,516万円	28億2,701万円	1億3,815万円
水道事業	3億2,290万円	2億8,877万円	3,413万円
収益的収支			
資本的収支	3,034万円	7,617万円	▲4,583万円
合計	85億8,460万円	79億9,155万円	5億9,305万円

*水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する4,583万円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

診療報酬の算定方法の一部改正及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律による国民健康保険法の一部改正による。
賛成多数 可決

越生町国民健康保険条例の一部改正

規定の予算に1億1603万3千円の増額で、14億6026万5千円とする。
賛成全員 可決

令和6年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

規定の予算に1億723万9千円の増額で、47億4777万8千円とする。
賛成全員 可決

令和6年度越生町一般会計補正予算(第2号)

9月定例会

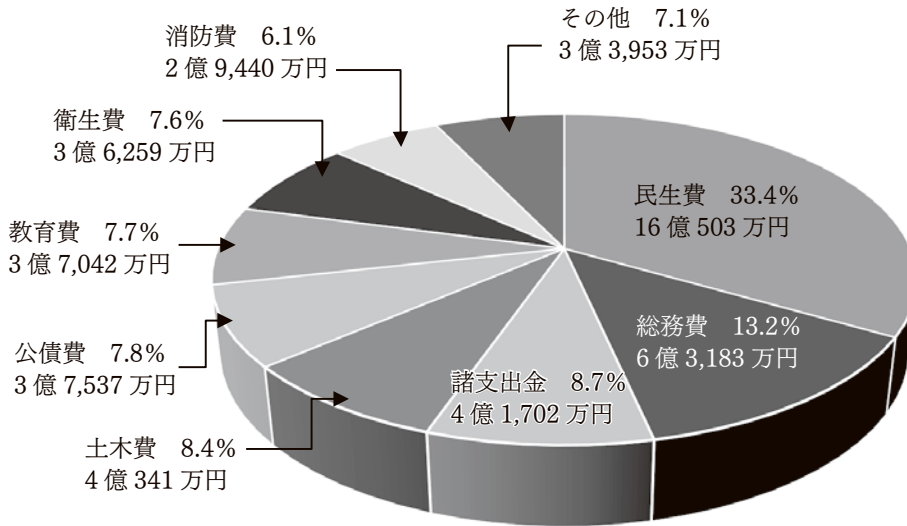
令和6年第3回定例会は、9月3日から19日までの17日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、令和5年度決算認定7件、議案4件、同意3件の計14件で、慎重審議のうえに議決を行いました。決算審査は11日に文教福祉常任委員会、12日に総務建設常任委員会が開催され、審議結果が本会議に報告され、全ての案件が認定・可決・同意されました。また、一般質問には10名の議員が登壇し、町政に関する質問をしました。

令和5年度 一般会計

歳出 47億9960万円

*前年比=1億1300万円(2.4%)増

増額の主な要因・・・物価高騰対策による低所得世帯への支援事業、地方創生臨時交付金を活用した観光施設整備等事業の実施などによる。



*その他には、農林水産業費、商工費、議会費、労働費等があります。

町政の状況

総務費

- タクシー、バス利用券の交付
- プロモーション動画の作成

民生費

- 国の補助金による低所得世帯への支援

農林水産業費

- 森林環境譲与税を活用した里山・平地林などの整備

商工費

- プレミアム付き商品券の販売支援
- など

越生町国民健康保険税条例の一部改正における討論

反対します

マイナ保険証では、町民に優しい配慮ある扱いはできない

高橋 一正

今回の条例改正では、今まで「短期保険証」として発行されていたものができなくなりますが、この扱いは、国民健康保険税を払いたくても、払うことが困難な方に対する絶妙な配慮だと考えます。マイナ保険証では、今後このような扱いが出来なくなることから、廃止になるとのことです。

しかし、今の保険証をそのまま残し、配慮の必要な人には、これまでのような扱いをすればよいと考えます。あまりに性急な扱いに対し、更に色々な疑問に対する丁寧な回答なしには進みません。人権を重んじるべき医療現場で、弱者へのしわ寄せを伴う「利便性の向上」は許されません。

今回の条例改正が、「マイナ保険証」のみの扱いにするためであり、様々な疑問や問題点に対する、丁寧な回答がない中で、早急な実施の必要が無いと判断し、反対との意見を表明しました。

賛成します

子供たちに後進国となった日本を渡してはならない

水沢 努

国際経営開発研究所（IMD）は2013年以降、毎年世界デジタル競争力ランキングを発表。日本は初年で、すでに20位に転落していた。その20年前のNEC98マシンが活躍した時代にトップクラスだったので、20年間で約20位転落していたことになる。

そして10年後の2023年、32位までに転落。しかも前年から1年間で3位も転落。転落速度は加速している。

政府のマイナ保険証のやり方は唐突すぎると批判されている。それは政府の責任だ。政府があまりにもデジタル改革を遅らせてきたからだ。その結果、先進国どころか、かつて後進国と呼ばれていた国々にも抜かれてしまった。その長年のツケを一気に返そうとしているのだから、無理も伴う。もはや待たなしたここで改革に失敗したら「デジタル敗戦」を迎える。敗戦後の後進国となった日本を子供たちに渡してはならない。

埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正による。

賛成多数 可決

反対します

マイナ保険証の取得が前提の規約変更認める訳にいかない

高橋 一正

そもそも、マイナンバーは任意の取得です。マイナ保険証が強制的に作られる事には、整合性がありません。マイナ保険証の作成にあたっては、顔写真の取れない人には、顔写真の無いマイナ保険証を作ったり、暗証番号の管理ができない人には、その番号が無いマイナ保険証を作るなどの対応は、相当無理な位置づけで、その人達には今の保険証で十分だと思います。

マイナカードを作り、保険証とのひも付けが便利と感ずる人には、推進して頂ければよいと思いますが、紙の保険証を無くすことには反対です。マイナ保険証の利用率の低下は、個人情報漏洩を不安

に思う人や、必要性を感じない人が多い事の表れです。

今回の規約の変更は、マイナ保険証の取得が前提のものです。様々な方々に対する疑問への回答が丁寧になされない中での変更はすべきではないと考えます。

賛成します

紙の保険証の併用は労働環境悪化となる

水沢 努

こんにちDXを素早く進めなくはいけない理由として、事務作業の省力化を通じた人手不足の解消がある。マイナ保険証への一元化をせずに、紙の保険証を併用すると、作業の煩雑化で現場職員の労働強化につながる。医療現場でもそう。確かにマイナ保険証をはじめとするデジタル情報の一元化にはリスクが伴う。だが近代文明はリスクと隣り合わせで進歩してきた。人々は文明の恩恵と引き換えにそうしたリスクを甘受してきた。例えば自動車がそ

多くの死者を出したことから交通戦争と呼ばれたこともあった。今でも毎年三千人近くが犠牲になる。でも人々は自動車を手放そうとしない。今や自動車廃止の方が自動車利用よりも遥かにリスクが高いからだ。マイナ保険証をはじめとするDXの進展もそう。DX停滞による生産性の低下でもたらされる貧困化はますます社会的弱者を襲うことになる。

同意

任期満了による越生町教育委員会教育長の任命

原口 仁氏（越生）

賛成全員 同意

任期満了による越生町教育委員会委員の任命

内藤久美子氏（越生）

仲 晃良氏（津久根）

賛成全員 同意

地域公共交通の問題で議会勉強会を開く

8月22日、役場3階の委員会室にて勉強会を行いました。安心して免許証の返納がで

きるまちづくりを目指すために、現在の施策も含めて、よりよいものにしていくための勉強会と位置付けました。

現在越生町は、タクシー券、バス券で対応しています。

となりの毛呂山町はコミュニティバスを運行しています。しかし、バス停まで出ていくのが大変などの問題を抱えています。

ときがわ町と鳩山町はデマンドタクシーを運行しています。ときがわ町は乗合タク

シー方式で、停留所を400ヶ所設けて、その停留所から目的地までとって、大人1回500円、子ども300円を徴収しています。

鳩山町は、ドアツードアの方式で1回200円を支払うと町内の移動はできます。300円を払うと、坂戸への買い物もできます。さまざまな工夫で、地域の足の確保をしています。

どの町も財政的には大きな負担をかかえています。

今後、ときがわ町と鳩山町を視察する事になりました。町民のみなさんの意見・要望を、是非お聞かせ下さい。



議会勉強会の様子

令和6年度 町村議会議員研修会（10月2日）

埼玉県町村議会議長会が主催し、県内のすべての町村議会議員を対象とする研修会が、吉見町の「フレサよしみ」にて開催されました。

研修会では、銚子電鉄株式会社代表取締役の竹本勝紀氏の講演を拝聴してまいりました。内容は、「逆境に負けない銚子電鉄の取組」地域密着で愛される企業にと題し、同社の顧問税理士から社外取締役を経て、代表取締役となられた竹本氏が、いかに社員と共に経営再建に向けて取り組んでいるかが伝わるものでした。



「フレサよしみ」にて

9月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、退は退席、欠は欠席、議は議長

議案番号	件名	議 員 氏 名										審議結果	
		栗原 誠	岩田 眞一	長根 弘倫	島野美佳子	高橋 一正	関根 眞一	池田かつ子	木村 正美	宮島サイ子	水沢 努		木村 好美
議案 28	越生町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	欠	●	●	○	●	○	○	○	議	可決
議案 29	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	○	欠	●	●	○	●	○	○	○	議	可決
議案 30	令和6年度越生町一般会計補正予算（第2号）	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案 31	令和6年度越生町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
認定 1	令和5年度越生町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 2	令和5年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 3	令和5年度越生町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 4	令和5年度越生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 5	令和5年度越生町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 6	令和5年度越生町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定 7	令和5年度越生町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
同意 7	越生町教育委員会教育長の任命について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
同意 8	越生町教育委員会委員の任命について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
同意 9	越生町教育委員会委員の任命について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	同意

町政を問う！

☆全質問事項は下記のとおりです☆

◆質問議員と質問事項◆

1 木村 好美

- ① 役場内の労働環境について
- ② こども達の未来への環境について

2 関根 真一

- ① クビアカツヤカミキリから、越生町の梅産業は守れるのか
- ② 有害獣「キョン」が、本町に現れる前に、何らかの策を講じるのか
- ③ 県道越生長沢線黒山工区道路拡幅工事の進捗はどんなか
- ④ 平物産の進捗を、住民に向けた町の広報が少ないようです

3 岩田 眞一

- ① 越生駅西口の賑わいについて
- ② 創業塾について
- ③ 町の個人情報取り扱いについて

4 水沢 努

- ① 本来過疎対策にあてるべき3,300万円を給食費無償化に全て投入したことで過疎に苦しむ町民から苦情や批判はないか
- ② 町は合計特殊出生率の震から抜け出せたのか
- ③ 移住促進のための二地域居住に向け他町は先行しているが、越生町は遅れていていいのか

5 木村 正美

- ① この町で住み続けてもらうために

6 高橋 一正

- ① 国民健康保険税の引き下げをめざして
- ② マイナ保険証について
- ③ 避難所における生活環境について

7 島野 美佳子

- ① 町内循環型経済を目指して

8 宮島 サイ子

- ① 書かない窓口の導入を
- ② 町営住宅入居者の負担軽減と空き駐車場の有効利用を

9 栗原 誠

- ① 越生の学校教育及び教員の働き方改革について
- ② 大切な命を守るための避難について

10 池田 かつ子

- ① 地球温暖化にストップ行動を
- ② 梅園地区の癒しスポット、子どもたちの活動の拠点でもある大満農村広場の整備



記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿をそのまま掲載しています。
(別掲の議員名を付した文章も、すべて同様の扱いです)
全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することができます。

一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人あたりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

スケボー・BMXの練習場所確保。役場職員の環境改善を

木村 好美



問 オリンピック競技となったスケートボードやBMX等のアーバンスポーツの練習場所がない。夢をもって越生町で育って欲しい。練習場所の整備についておよび、越生小学校管内へのバスケットコート設置について町の見解は。

答 若者が自ら個性や特性を発揮できる環境を整えることは大人の責任であると感じている。スケートボードやBMXといった新しい分野のスポーツは、若者の秘めた可能性を伸ばす貴重な機会にもなりえる。環境をどうつくれるか、また、どうサポートしていきけるか検討していきたい。バスケットコートについては、騒音等の課題があり、難

しいという一方、若者たちが気軽に集え心地よい居場所づくりも必要であるので研究していきたい。ひまわりこども室が移転したこともあり、関係各課、こども室協力員等の声を参考に検討する。

問 総務省にお聞きすると労働基準法第15条の「労働条件の明示の義務付け」は地方公務員にも適用されることだが、入庁の際、仕事内容等、どう明記しているのか。

答 明記していない。今後、検討していく。
問 過去10年間の退職者数は。またストレスチェックで高ストレス者は。多くが「転職」した。高ストレス者はいらるか。

答 中途退職者は38名。高ストレス者はいらるか。一般行政職で入庁し

ているのに、違う部署への異動など「適材適所」の配置への配慮は。また、住宅手当は高く評価されるが、地域手当はない。総務省に確認したところ、人事院勧告で地域手当等、町の裁量でできるとのこと。令和7年度に向け、職員の待遇、さらに、有休消化率が産業観光課12・1%、まちづくり整備課53・1%と高低差がある。改善の必要性はないのか。



鴻巣市の公共スケートパーク

問 クビアカツヤカミキリから梅の木は守れますか。今年フランスが見つかった木は何本ですか。

答 不明。15本です。
問 15本なら広感染の心配はないか。JAと梅部会の見解はどうか。

答 どちらも警戒を強めている、町はホームペーでも周知している。
問 昨年、私はフランス木を8本見た。フランス木がある木を地図上に落とさないと、通報がダブる。誰でも確認できるようにしてほしい。

答 承知しました。
問 青梅の梅は、葉のウイルス感染でしたが、保有本数の1割を超えたら全伐採しています。同じようにならないことを願うと共に、最大の防除に

町から梅の木は消えるのか 害獣「キョン」の来町を防げ

関根 真一



乏しく、苦戦を予測。
問 黒山県道拡幅工事と平物産の質問を通告後に進展があつたので、今回は静観します。
なお、平物産の判決は、11月6日(水)13時15分に裁判所川越支部で出ます。その後、広報されま



フランスの木



キョンの画像

越生駅西口の賑わい、創業塾、 個人情報情報の取扱い

岩田 眞一



樹木葬墓苑収入の途絶により 過疎対策の財源が消えた

水沢 努



1 越生駅西口の賑わい

問 越生駅西口の商店は今や店舗も減ってしまっている。その現状は。

答 本町区と上台区で10年間に10店舗減少。原因は。

答 駐車場の問題や大型店舗、高齢化や後継者。ネット購入などが要因。

問 町のアンケートは。

答 商工会が平成25年にアンケートを実施のみ。アンケートの対策は。

答 地元や商店から意見を聞き、商工会と情報を共有。

問 今後の支援策は。

答 越生スタンプ会やフワワロード商店街に支援。賑わい創出支援策を調査・研究する。

問 県の店舗HPが不十分で分からない。

答 県の店舗HPが不十分で分からない。

2 おごせ創業塾

問 1の質問に関連して商工会が主催の塾に、町が後援している説明は。

答 塾は特定創業支援事業。創業に必要な知識の醸成を目的。

問 修了時の特典は。

答 修了者に補助金を2百万円に引上げ、会社設立税の軽減など色々ある。

問 町の関与は。

答 開催経費の支援や証明書を交付。

問 創業塾の修了者数は。

答 修了者は57名。創業者の数。

問 13名の方が創業。特典の利用状況は。

答 証明書を8名に交付。拡大枠の利用は1名のみ。今後、創業の見込み。補助金は昨年度6名、

今年度5名申請。今年度創業予定2名。

3 個人情報の取扱い

問 学校のデジタル情報の管理は。

答 個人情報の保護規程により管理している。

問 児童・生徒の情報が漏れないか。

答 基本的には個人情報で管理している。防

問 止には情報研修で対応。起こった時の対応は。

答 速やかな情報把握など早急な対応を図る。



おごせ創業塾のパンフレット

問 予算を審議する議会に先立つ執行部による予算編成の段階で、町長は「給食費無償化は私が決断して各課に指示した」と議会で語った。根拠は何か。

答 一つ目は子育て支援。二つ目は子どもを産みやすい町づくり。三つ目はそれらを通じた移住政策。四つ目は、子どもま

問 ん中社会の実現だ。その内容は承知した。ゆえに議会でも可決された。問題は、その財源が政府の過疎対策の交付金であることだ。

答 特別交付税は一般財源なので用途が限定されていない。

問 その分、過疎対策のための財源が消えたことに変わりはない。

答 予算編成には優先順位がある(過疎対策を二の次にしたと同義：水沢註)。

問 樹木葬墓苑収入はもともと教育と子育てのためのもので、これを財源にすべきだったが、樹木葬墓苑の区画が完売するのを放置し、拡張しなかつたことが原因ではないか。

答 ゆうパークの前例もある。後の世代のことを考えるよりリスクがある。

問 ゆうパークとは設備投資の額が比べ物にならないくらい低い。まとも

答 に考えたとは思えない。自分の足で歩いて検討したことはあるのか。

問 それはない。

答 以前、私の一般質問の答弁で町は「今後町営樹木葬墓苑の区画販売

が順調に推移し、計画的に基金への積立を行うことで良い循環ができれば、結果としてSDGsの理念に通じる」と語った。今でも変わらないか。

答 変わらない。しかしながら使用料収入が途絶えた後にも続く維持管理業務を考えると、管理基金への積立を重視する必要がある。



樹木葬墓苑ホームページより

人口減少に歯止めをかけ 一万人の町越生を再生しよう

木村 正美



問 出生数減少と東京一極集中のなかで地方では人口減少が続いています。私がこの町で生まれた昭和28年頃から、20歳を過ぎてこの町を出る頃までずっと変わらぬ一万人の町でした。一時は一万人四千人にまで達した人口ですが、冒頭の理由などで以前の人口規模に戻りました。当時とは社会情勢も人口構成も大きく変化していますが、人口減少を最小限に食い止め、越生を再生する正念場を迎えていると感じています。別表を御覧いただけます。文字数の関係でコメントしませんが、一歩踏み出し手を打たなければ、予測通りなってしまう。お年寄りにはい

つまでもお元気で、若い世代にはこの町に残って、移住の人たちと共に、越生の未来を切り拓いていっていただくことが重要だと考えます。日本創成会議が消滅可能性都市を発表して10年後の今年、人口戦略会議が消滅可能性自治体として改めて発表しました。飯能市と嵐山町が今回この区分から脱しました。町も人口増施策の工夫をしてきましたが、脱することが出来ませんでした。その理由は何だったとお考えですか。

からの移住に重点を置き、もうひとつの目標であった出生数が置き去りにされた。世代間バランスのとれた人口の定常化を目指す。指さなければならぬもの

(別表) 越生町の人口動態の推移及び将来予測 2024/9

	世帯数	人口	自然増減	社会増減	年少人口	高齢化率	備考(西暦)
平成17年度	4,780	13,587	△31	△110	1,714	21.2	2005年
平成22年度	4,920	12,850	△64	△34	1,424	24.6	2010年
平成27年度	4,946	12,032	△100	△97	1,171	31.2	2015年
令和2年度	5,033	11,280	△134	△73	923	36.7	2020年
令和5年度	5,088	10,803	△147	△95	820	38.7	2023年
令和7年度		10,279			738	39.8	2025年
令和12年度		9,488			569	43.0	2030年
令和17年度		8,659			476	46.4	2035年
令和22年度		7,800			422	50.7	2040年
令和27年度		6,975			367	53.4	2045年
令和32年度		6,206			308	54.9	2050年

*自然増減は出生数-死亡数 社会増減は流入数-流出数 年少人口は0-15歳未満 高齢化率は65歳以上人口÷全人口(%) 令和5年までは年度末実績、令和7年度以降は予測値
*将来予測について国立社会保障・人口問題研究所(令和5年推計)を参考にしています
*20-39歳の転入者 令和4年度 186人(52.0%) 令和5年度 189人(49.7%)
*65歳以上の高齢単身世帯数 987世帯 高齢者のみ世帯数 1,836世帯(令和6年8月1日現在)

未就学児の国保料均等割りへの町の補助実現で完全無料に

高橋 一正



問 埼玉県の国保運営方針では、令和9年度までに国保料水準の準統一を謳っているが、先ず統一すべきは健保間の違いだ。県内11の自治体が、均等割への独自減免で保険料の引き下げを行っている。国は未就学児への半額補助を行っているが、今年度は何人でいくらか。

答 22世帯、26人で43万4千円。

問 もう半額を町から出して、未就学児は無料にできないか。

答 新たな拡充は難しいものとお考え。

問 マイナ保険証について伺う。いよいよ12月2日の完全実施が迫ってきた。色々と問題を抱えたままの見切り発車だ。マイナカードの交付は。

答 8152人。うちマイナ保険証は。国保では1716人。後期高齢者保険では1347人。

問 マイナ保険証を医療機関で使うとき、暗証番号の入力が必要と聞くが、暗証番号を覚えられない人の対応は。そのような相談は何件ぐらいあるか。

答 顔認証でもできる。暗証番号の再認定の申請は月に20件程度ある。

広げよう地産地消 町内循環型経済を目指して

島野 美佳子



町営住宅入居者の負担軽減を 「書かない窓口」の導入を

宮島 サイ子



問 担当課も共に群馬県上野村を視察したが、得たものについて聞きたい。

答 地域計画の良い点は、農業者や地主だけでなく、関心のある多くの方と一緒に話し合っていくところ。10月の広報を通じて周知できるか。

問 村内循環型社会の構築には関心させられた。木材活用について再度、研究や事例を収集するよう指示した。

答 令和6年度の森林環境譲与税について、予算執行の見通しが金額的に少ないのでは。

問 協同組合西川地域木質資源活用センター「もくねん工房」では現在もペレットを生産しているが、売れ行きは芳しくないという。聞いています。

答 令和6年度の森林環境譲与税について、予算に達していない状況。

問 地域計画の進捗は。如意地区と大谷地区については、農業委員会等で目標地図の素案等について説明した。この2地区では10月に協議の場を開催する。

答 嬉しいことに令和6年度に1社増えた。



木材の活用が進む上野村

問 地元生産者との農業体験、生産者の苦勞を聞く中で勤勞観を養えるなどの効果がある。課題はあるが、JAの協力を得ながらスポット的にでも広げていきたい。

答 地域計画に給食食材の生産を盛り込めないか。農業者とJAの協力が得られれば可能だ。

問 ①町営住宅に入居を希望する際は、浴槽を無料で用意をしなければならぬ。浴槽設置費用は入居者の大きな負担になっている。入居者が設置を希望する場合、浴槽を町の負担で設置することは可能か。②入居者の自動車所有者が減少して、町営住宅入居者専用駐車場の空きが目立ってきた。空き駐車場の計画や予定等はあるか。③現状の空き駐車場を一般有料駐車場として近隣の希望者に貸し出す事は可能か。

答 ①書かない窓口導入のメリットに職員の業務負担の軽減がある。町人口に対する職員の数は適正か、また役場の過去10年間の職員数の推移を伺う。②人材育成と窓口業務効率化の推進について町長の見解を伺う。③先進事例にならう「書かない窓口」のメリット、デメリット等は。④デジタル化の推進に併せた業務見直し等、従来の窓口業務を進化させることが臨まれる。書かない窓口の導入を。⑤政府は導入に「デジタル田園都市国家構想推進交付金」の活用を促している。見解は。

問 ①町営住宅に入居を希望する際は、浴槽を無料で用意をしなければならぬ。浴槽設置費用は入居者の大きな負担になっている。入居者が設置を希望する場合、浴槽を町の負担で設置することは可能か。②入居者の自動車所有者が減少して、町営住宅入居者専用駐車場の空きが目立ってきた。空き駐車場の計画や予定等はあるか。③現状の空き駐車場を一般有料駐車場として近隣の希望者に貸し出す事は可能か。

答 ①越生町定員管理適正化計画に基づき、計画的に採用を行っており、過去10年間は目標値の範囲内で推移している。②行政サービスの質を向上させるために重要な課題であると認識している。③令和4年6月20日に吉見町役場を訪問し、先進事例の視察を行った。④現在の窓口対応は住民の方を移動することなく職員が出向いて行うなど、小さな自治体ゆえのサービスができています。⑤書かない窓口導入に限らず、この交付金を適切に活用し、今年度は小中学校の全児童生徒のタブレットに「AIデジタルドリル」を導入した。



先進事例・深谷市「書かない窓口」案内

教員の働き方改革について 命を守るための避難について

栗原 誠



問 越生中学校1クラス
少人数制の良い点と問題
点は。

答 良い点 生徒一人ひとりに目が行き届き、より丁寧な指導を行うことができます。

問 問題点 町独自で増やした学級に対しては、県から教職員が配当されないため、教科によっては授業時数が増え、負担感を感じる教職員がいることが考えられます。

問 2学期制の良い点と問題点は。

答 良い点 子どもと教職員が触れ合う時間の確保ができていること、子どもの学力体力向上のための教育環境が整っていること、子どもたちの下校時の安全面への配慮がなされていること、教職

員の職務の質の向上のための働き方改革に寄与していることが、挙げられております。

問 問題点 9月の期末テストの出題範囲について、中学生の入試相談時の資料の不足について、などが挙げられております。

問 避難所から遠い場所に住んでいる方のために避難所を増やすお考えはありますか。新設した鳩山の埼玉西部クリーンセンターはどうでしょうか。

答 検討してまいります。
問 龍ヶ谷地区で行った避難訓練の課題は。

答 若い地域防災リーダーの養成が必要です。

問 災害時はどのような状態になると避難所を開いて人を受け入れるのか。その境界線はどこで、開

ける人と非難する人という周知されますか。

答 避難所開設の判断基準につきましては、気象庁が発表する情報を基に町長を本部長とする災害対策本部で決定しております。町民への周知に関しては、防災無線、ホームページ、メール配信サービス、越生町公式SNS、区長メールなど、あらゆる情報伝達手段を活用し、全町民に避難所開設の周知を図ることになります。



埼玉西部クリーンセンター

キエーロでCO2削減の町へ 大満の自然を生かせ

池田 かつ子



問 町民の地球温暖化に対する認知度は、どのようなことから感じるか。

答 町のゼロカーボンの取り組みに対して、町民からの問合せ等から環境意識の高まりを感じる。

問 町民が生ごみ処理容器キエーロに取り組むことで、保全組合へ支払う町負担金に影響は。

答 保全組合の令和5年度可燃ごみの総搬入量は30538tで、そのうち生ごみが1405t。越生町分の生ごみは128tである。年間128tの生ごみをキエーロで削減した場合、約380万円の負担金を削減できる試算となる。ゼロカーボンで掲げる2050年までに現在の世帯数の半分である2550世帯に

キエーロを普及させると目標設定し取り組んだ場合、2050年までの26年で約2600万円の町負担金が削減できる試算となる。

問 キエーロの啓発方法は。

答 各種町の開催イベント等にキエーロ本体を持っていったりPRしたり、広報紙やHPを通じてPRしたりしている。

問 アンケートの集計結果をHPに載せては。

答 当然、HPで周知する予定。

問 普及のため、キエーロの図面を活用して製作教室を開催してはどうか。

答 教室を開催して普及促進に努めていきたいので、調査研究していく。子どもたちの活動の

場と癒しのスポットである大満農村広場の現状と今後の維持管理は。

答 今まで通り、グラウンド、テニスコートは、メンテナンスし維持管理していく。トイレは観光客も使えるように現在計画を進めている。また、利用者のため、自動販売機も設置した。地元と協力しながら環境整備に努めていく。



進化する「生ごみ処理容器キエーロ」

五感を内側から解き放ち 時間と空間を人々と共有する

その印象的なたたずまいで、誰もが一度見たら忘れない小杉地区にあるユニークな建造物SHUMASTUDIO。主宰者の秋山秀馬さんに聞きました。

多様な人々の表現の場

とてもユニークな建物ですね

全国の様々な建築を参考にしながら自分でデザインしました。建築の専門家ではないので設計は独学です。ギャラ



ユニークな佇まいのSHUMASTUDIO

リー、アトリエ、居宅の三位一体のコンセプト。17年前に建設しました。移住当時は、居住しながら制作に打ち込む日々。オープンしたのは10年前のことです。お客さんはほとんど来なかったのですが、コロナ・パンデミック以降大きく変わりました。都市部の芸術・文化が地方に拡散し、お客さんが来始めたのです。歴史的にパンデミックは芸術を変えてきたといえます。ギャラリーでなくスタジオに

ギャラリーでなくスタジオに

総合的な芸術の場にしたかったのでスタジオにしました。これまでの美術は見てもらうためのものでした。でも50年間現代美術に携わってきた、今痛感しているのは、美術には視覚だけでなく五感を通した表現・鑑賞が必要だということ。そのためにも作品を触ってもらっています。場所や空間全体を作品として



SHUMASTUDIO
主宰・造形作家
秋山 秀馬さん

体験する造形インスタレーションという表現方法があるのですが、このスタジオでもそうした方法を取り入れ、パントマイムや演劇など身体パフォーマンスや音楽イベントなどを融合しています。

芸術を通じてコミュニティが

スタジオのあり方に共鳴し、利用した方々から口コミで広がっていった結果、今のお客さんやアーティストとのつながりができました。エンデの師であるシュタイナーの思想を受け継ぐ方も多くですね。遊琴（ゆうきん）の演奏や詩の朗読、ヨガ、瞑想など様々なジャンルで利用していただいています。越生のミュージシャンもコンサートを開催。福祉関係の企画も行っています。ここを縁に多様な人々のコミュニティが広がるのは嬉しいですね。

議会を傍聴 しませんか

しませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され、傍聴することができます。

議会議員が、議会ですんなり活動しているかを直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを知ることが出来ます。議会の開催情報などはホームページに掲載しております。「越生町議会」で検索してください。



議会傍聴者数

本会議	傍聴人数
9月3日(火)	2
9月5日(木)	0
9月6日(金)	25
9月9日(月)	13
9月10日(火)	5
9月19日(木)	0
合計	45

編集後記

10月21日から町による買い物支援事業として移動販売が始まりました。すでに一部の地域で別事業の販売が始まりましたが、本格的に28か所始まり、好評を得ています。

今年の梅は地球温暖化の影響もあってか不作でした。ゆずは昨年に続き、今年も豊作となり、12月のゆずフェアが大成功となることをこころからお祈りしています。

議員は年に4回の定例議会での町の問題点を精一杯とらえて質問していますので、皆様のご支援と傍聴をよろしくお願ひ申し上げます。

(岩田 眞一 記)

委員長

水沢 努

委員

関根 眞一

高橋 一正

島野美佳子

長根 弘倫

岩田 眞一

栗原 誠

アドバイザー

木村 好美